

小中学生が 看護師体験

徳大病院、初セミナー

看護の日(12日)を前に、徳島市の徳島大学病院で7日、看護師体験セミナーがあり、小中学生31人が参加した。

徳島大医学部保健学科の学生らから血圧の測定方法を習ったり、赤ちゃんと同じ重さの人形(約3kg)を使い水浴やおしめの交換をしたりした。佐古小6年の河野香寿さん(11)は「赤ちゃんが意外に重いのには驚いた」

を習った赤ちゃんを一人抱き上げる子どもたち。徳島大学病院



と話していた。

食中毒やインフルエンザ予防に、手洗いが十分できているか確認するセミナーも設けられ、子どもたちは手に蛍光塗料を塗り、光を当てて洗い残

しをチェックしていた。

セミナーは、看護師の仕事に関心を持ってもらおうと病院看護部が初めて企画した。(大塚康代)

【紙面編集】庄野和人